

令和5年度 第2回高梁市在宅医療・介護連携推進協議会次第

日 時 令和5年11月10日(金)
19時～

場 所 高梁市役所 2階 保健センター

1 開 会

2 あ い さ つ

3 協 議 事 項

(1) ICT を活用した医療・介護の情報連携

①ラインワークスを活用したネットワークシステムの導入

②ケアキャビネット (やまぼうし)

(2) 令和5年度高梁市医療・介護市民公開講座

4 そ の 他

5 閉 会

高梁市在宅医療・介護連携推進協議会委員名簿

令和4年4月1日～令和6年3月31日

◎会長 ○副会長

No.	所属及び役職名	氏名	備考
1	高梁医師会 会長	◎ 仲田 永造	仲田医院
2	高梁医師会 副会長	○ 西 厚生	西医院
3	高梁医師会 理事	○ 鶴見 尚和	成羽病院
4	高梁医師会 理事	野村 良明	野村医院
5	高梁歯科医師会	樋口 将	樋口歯科医院
6	岡山県薬剤師会高梁支部	笹川 隆弘	落合薬局
7	(一社)岡山県介護支援専門員協会高梁支部 ((一社)岡山県介護支援専門員協会 理事)	○ 草野 貴史	グリーンヒル順正
8	高梁市社会福祉法人連絡会	磯村 葉子	グリーンヒル順正
9	岡山県看護協会高梁支部	原田 邦栄	成羽病院
10	岡山県栄養士会高梁支部	大久保 加容子	ちかのり
11	リハネット高梁	笹井 亜紀宏	大杉病院
12	実務者部会 部会長	佐藤 剛紀	大杉病院
13	吉備国際大学 保健医療福祉学部 看護学科長	竹崎 和子	吉備国際大学
14	岡山県備北保健所 保健課 課長	猪元 信子	備北保健所
15	高梁かんごねっと コーディネーター	細川 令子	高梁医師会
16	高梁市消防本部 警防課 課長	内田 宏範	消防本部警防課

事務局

健康福祉部 (地域包括支援センター)	次長 所長)	内岡 登美香
健康福祉部 地域包括支援センター	参事	山本 直美
〃	〃 所長補佐	赤木 日出美
〃	〃 所長補佐	森本 敦
〃	〃 保健師	片山 和馬ジェイカブ

内規

(平成25年5月20日制定)

高梁市在宅医療・介護連携推進協議会設置要綱（内規）

（設置）

第1条 在宅医療及び介護を一体的に提供できる支援体制の構築を検討することを目的とし、高梁市地域包括支援センター運営協議会要綱（平成18年高梁市告示第85号）第9条に基づく協議会として、高梁市在宅医療・介護連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 協議会は、次の事項について協議及び検討を行う。

- (1) 地域の医療・介護の資源の把握に関すること。
- (2) 在宅医療・介護連携の課題の抽出及び対応策の検討に関すること。
- (3) 切れ目のない在宅医療及び在宅介護の提供体制の構築推進に関すること。
- (4) 医療・介護関係者の情報共有の支援に関すること。
- (5) 在宅医療・介護連携に関する相談支援に関すること。
- (6) 医療・介護関係者の研修に関すること。
- (7) 在宅医療・介護連携に関する地域住民への普及啓発に関すること。
- (8) 在宅医療・介護連携に関する他の自治体等との連携に関すること。

（組織）

第3条 協議会は、関係団体の代表者、関係行政機関の職員その他市長が必要と認める者をもって構成する。

（任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。

- 2 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 公職にあることにより選任された委員は、その職を退いたときに委員の職を失うものとする。

（会長及び副会長）

第5条 協議会に会長1人及び副会長若干人を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は会長が招集し、その議長となる。

(専門部会)

第7条 第2条の所掌事務に関する具体的事項について調査及び研究するため、協議会に専門部会(以下「部会」という。)を置くことができる。

2 部会は、会長が委員並びに医療、介護及び福祉関係者等の中から指名した者で構成する。

3 部会に部会長及び副部会長を置き、会長がこれを指名する。

4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(意見の聴取)

第8条 協議会及び部会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その説明を受け、または意見を聴取することができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、地域包括支援センターにおいて処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年5月20日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

ICTを活用した医療・介護情報連携（案）

1 ラインワークスを活用したネットワークシステムの導入

(1) システムの内容

ラインワークスを活用してID管理のうえ、チャット機能、文書・画像・動画ファイルの添付、ビデオ通話機能等により、医療・介護等に関わる実務者同士が情報連携を図るもの。

(2) 試行運用

- ① 試行期間 令和5年6月1日～令和6年3月31日
- ② 参加事業所 高梁市内の医療機関・介護事業所等 40事業所
- ③ アンケート結果 別紙のとおり

(3) 導入（本稼働）時期

令和6年4月

(4) 対象事業所

市内の医療・介護事業所等 113事業所

※別紙 対象事業所一覧表のとおり

(5) IDの数（144ID）

居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護のケアマネジャーは1人1ID。それ以外の事業所は1事業所1IDとする。

(6) 費用負担

*算定基礎

初期費用（初年度のみ） 1事業所 3,000円

アカウント費用 1ID 1,000円（月額）

- ① システム導入後3年間（令和6～8年度）は、当該システムにかかる費用は全て市が負担する。
- ② システム導入4年目（令和9年度～）からは、各事業所1ID 月額500円の負担とする。

※ 500円の根拠

ラインワークスは、ユーザー数や容量制限等を加味して1ID月額450円（税込495円）の有償プランを採用しているため、ラインワークスの利用料に当たる部分を

負担額とする（495円≒500円）。

※ IDの追加使用

居宅介護支援事業所（小多機、看多機含む）のケアマネジャーは1人1ID、それ以外の事業所は1事業所1IDを付与。それを超えてIDの使用を希望する場合は、1ID月額1,000円の負担とする。

2 ケアキャビネット（やまぼうし）

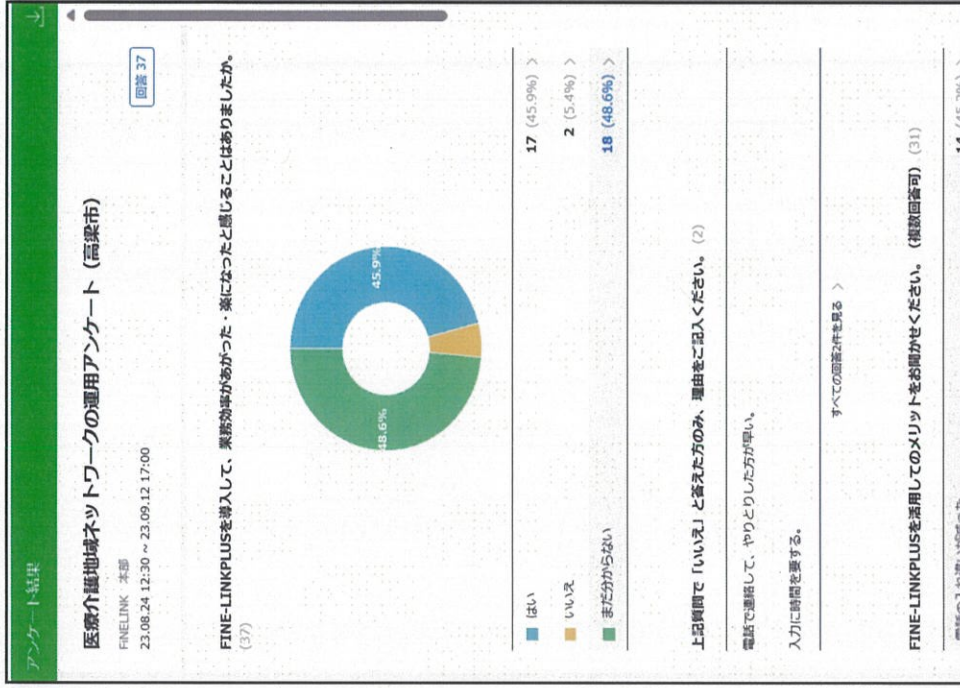
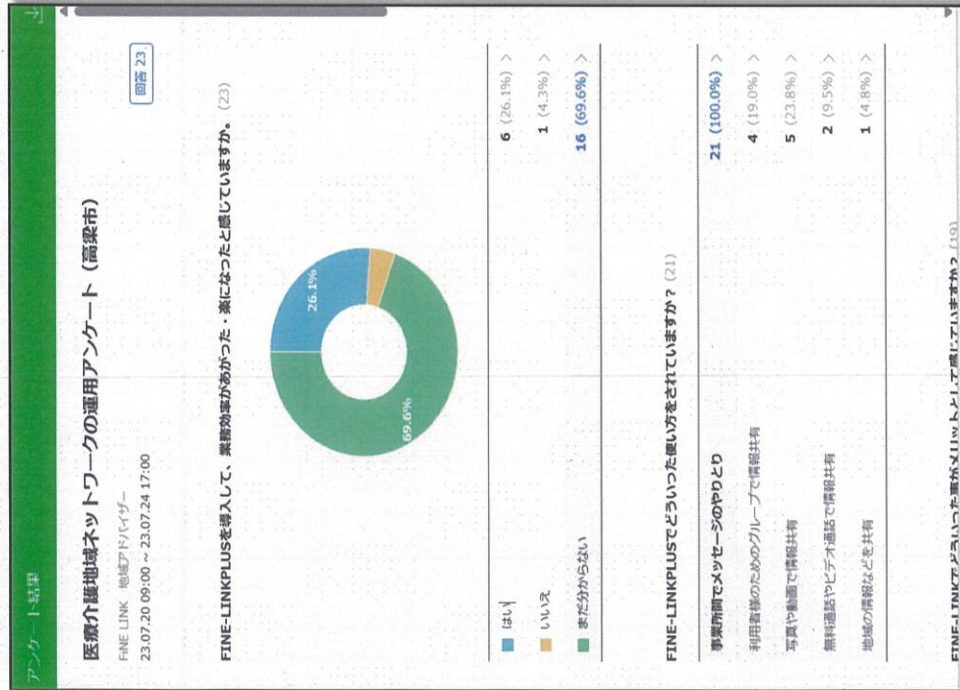
（1）登録事業所数（令和5年度） 17事業所

（2）ケアキャビネット（やまぼうし）意向調査結果 別紙のとおり



- 令和6年3月末をもってケアキャビネット（やまぼうし）の使用を廃止
- 令和6年4月からラインワークスを活用したネットワークシステムを導入

FINE-LINKPLUSを導入して、業務効率が上がった・楽になったと感じることはありませんか。



FINE-LINKPLUSを活用してのメリットをお聞かせください。

アンケート結果

はい 6 (26.1%) >
 いいえ 1 (4.3%) >
 まだ分からない 16 (69.6%) >

FINE-LINKPLUSでどういった使い方をされていますか? (21)

事務決済でメッセージのやりとり 21 (100.0%) >
 利用者のためのグループで情報共有 4 (19.0%) >
 写真や動画で情報共有 5 (23.8%) >
 無料通話やビデオ通話で情報共有 2 (9.5%) >
 地域の情報などを共有 1 (4.8%) >

FINE-LINKでどういった別のメリットとして使っていますか? (19)

情報の共有や報告書等のやり取りがスムーズにできる
 急ぎではない案件では、電話と違い相手のいみタイムングで内容を確認、返事をしていたら、
 ライン形式で入力しやすい。
 スマホ利用料が高かった。今まで電話やショートメールやメールを使用していたからか?
 それでも問題はかかって、前によって案件によっては電話で依頼に伝えたら、話すことで言葉には出
 なくても伝わることもある。書き込んだら心当たりが自分か言いたい内容が、書き添りに
 されている不安もある。その事はいつも聞のどこかにおいている。

すべての回答19件を見る >



アンケート結果

はい 17 (45.9%) >
 いいえ 2 (5.4%) >
 まだ分からない 18 (48.6%) >

上記例で「いいえ」と答えた方のみ、理由をご記入ください。(2)

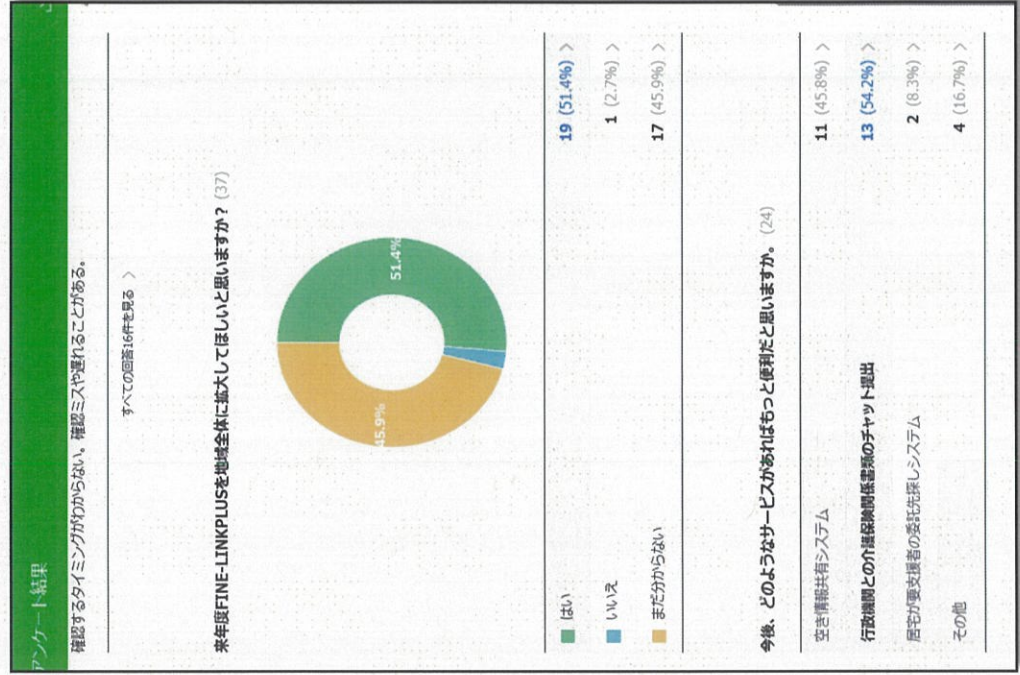
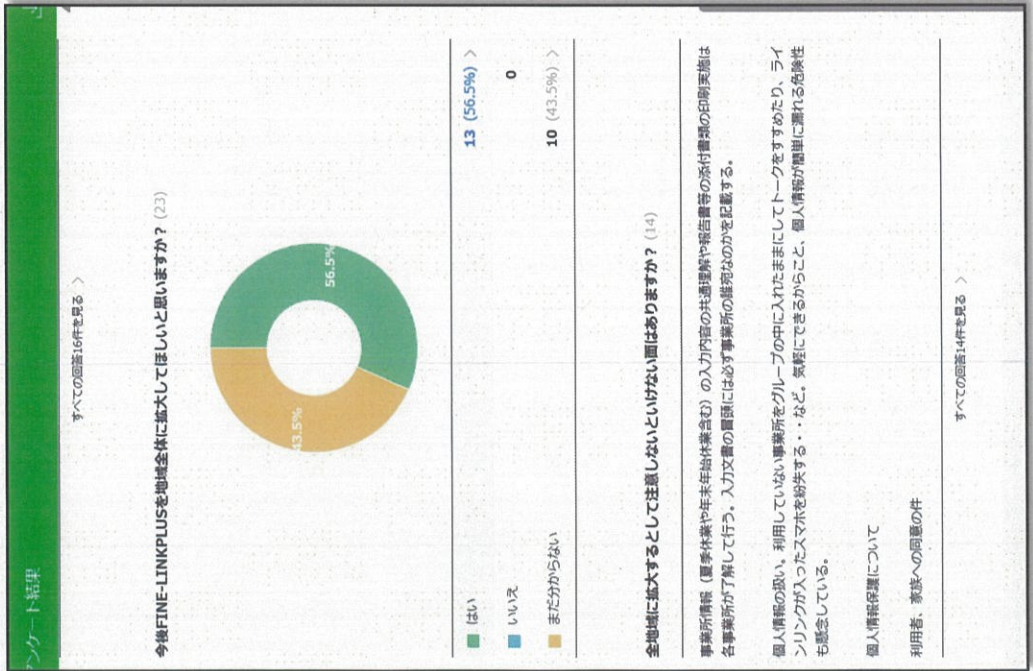
電話で連絡して、やりとりした方が早い。
 入力に時間を要する。
 すべてのお返事を再見 >

FINE-LINKPLUSを活用してのメリットをお聞かせください。(31)

電話の入れ違いが高かった 14 (45.2%) >
 紙代や運賃など経費の削減に繋がった 10 (32.3%) >
 多機能連携がスムーズになった 17 (54.8%) >
 会議の日程調整などにも役立つ 13 (41.9%) >

経費削減に繋がったかどうかは不明ですが、FAXする手間は減っている
 わからない
 写真や動画を共有できる
 すべてのお返事を再見 >

FINE-LINKPLUSを地域全体に拡大してほしいと思いますか？



ラインワークスを活用したネットワークシステム対象事業所一覧表

・事業所数 113 ・ID数 144

<医療機関>

※眼科、耳鼻咽喉科及び診察日が週1～2回の診療所を除く

No.	事業所名	ID数
1	大杉病院	1
2	高梁中央病院	1
3	成羽病院	1
4	さきがけホスピタル	1
5	池田医院	1
6	尾島クリニック	1
7	高梁整形外科医院	1
8	仲田医院	1

No.	事業所名	ID数
9	西医院	1
10	藤本診療所	1
11	野村医院	1
12	三村医院	1
13	まつうらクリニック	1
14	川上診療所	1
15	備中診療所	1

<薬局>

No.	事業所名	ID数
1	のぞみ薬局	1
2	マスカット薬局 高梁店	1
3	クオール薬局 高梁南町店	1
4	クオール薬局 高梁店	1
5	エスマイル薬局 高梁店	1

No.	事業所名	ID数
6	エスマイル薬局 成羽店	1
7	おがわ薬局	1
8	落合薬局	1
9	成羽かわかみ薬局	1
10	サニードラック	1

<訪問看護ステーション>

No.	事業所名	ID数
1	訪問看護ステーションやまびこ	1
2	訪問看護ステーションなごみの森	1
3	成羽病院訪問看護ステーション	1

No.	事業所名	ID数
4	高梁中央訪問看護ステーション	1
5	大杉病院訪問看護ステーション	1

<居宅介護支援事業所>

No.	事業所名	ID数
1	順正学園居宅介護支援センター	1
2	高梁市社協居宅たかはし	2
3	高梁市社協居宅たかはし西	5
4	すずらん居宅介護支援事業所	1
5	ゆうゆう村在宅介護支援センター	3
6	グリーンヒル順正居宅介護支援事業所	3
7	白和荘居宅介護支援事業所	4

No.	事業所名	ID数
8	居宅介護支援事業所Noa	1
9	備北介護支援センター「あけぼの」	4
10	介護支援センターむつみの園	2
11	居宅介護支援事業所 遊	5
12	ひだまり苑指定居宅介護支援事業所	1
13	居宅介護支援事業所みえる たかはし	1

<(看護)小規模多機能型居宅介護>

No.	事業所名	ID数
1	小規模多機能型居宅介護 高梁	1
2	小規模多機能型居宅介護 ちかのり	1
3	小規模多機能型居宅介護 まごころの里 高梁	1

No.	事業所名	ID数
4	看護小規模多機能型居宅介護ホームなごみの森	1
5	小規模多機能ホーム ケアポート生き活き館巨瀬	1

<特別養護老人ホーム>

No.	事業所名	ID数
1	グリーンヒル順正	1
2	白和荘	1
3	高倉荘	1
4	ちかのり	1

No.	事業所名	ID数
5	まごころの里 高梁	1
6	まごころの里 備中	1
7	有漢荘	1
8	鶴寿荘	1

<老人保健施設>

No.	事業所名	ID数
1	ゆうゆう村	1

No.	事業所名	ID数
1	ひだまり苑	1

<養護老人ホーム>

No.	事業所名	ID数
1	成羽長寿園	1

<特定施設入居者生活介護>

No.	事業所名	ID数
1	軽費老人ホームケアハウス ちかのり荘	1

No.	事業所名	ID数
2	介護付有料老人ホーム さくらの苑	1

<グループホーム>

No.	事業所名	ID数
1	ウエルネス津川	1
2	careポート生き活き館 巨瀬	1
3	グループホーム高梁 2号館	1
4	グループホーム高梁	1

No.	事業所名	ID数
5	ちかのり苑	1
6	ささゆり苑	1
7	やすらぎ荘	1
8	びっちゅう	1

<訪問介護>

No.	事業所名	ID数
1	高梁訪問介護ステーションあゆみ	1
2	順正学園訪問介護センター	1
3	高梁市社協訪問介護事業所	1
4	高梁市社協訪問介護事業所 高梁西サテライト	1

No.	事業所名	ID数
5	訪問介護センターすずらん	1
6	備北介護センター「うらら」	1
7	在宅ケアサービスステーションなりわ	1

<通所介護>

No.	事業所名	ID数
1	デイサービスすずらん	1
2	デイサービスセンターたけんち	1
3	グリーンヒル順正通所介護事業所	1
4	白和荘通所介護事業所	1
5	老人デイサービスセンター高倉荘	1
6	デイサービスひなたぼっこ美の里	1
7	デイサービス「はなみずき」	1

No.	事業所名	ID数
8	通所介護事業所 有漢荘	1
9	成羽デイサービスセンター	1
10	デイサービスひまわり	1
11	デイサービスYOU	1
12	川上デイサービスセンター	1
13	備中デイサービスセンター	1

<訪問リハビリ・通所リハビリ>

No.	事業所名	ID数
1	大杉病院	1
2	高梁中央病院	1
3	まつうらクリニック	1

No.	事業所名	ID数
4	三村医院	1
5	ゆうゆう村	1
6	ひだまり苑	1

<ショートステイ>

No.	事業所名	ID数
1	グリーンヒル順正	1
2	白和荘短期入所生活介護事業所	1
3	老人短期入所施設 高倉荘	1
4	短期入所生活介護 ちかのり	1

No.	事業所名	ID数
5	短期入所生活介護事業所 有漢荘	1
6	鶴寿荘	1
7	ゆうゆう村	1
8	ひだまり苑	1

<福祉用具>

No.	事業所名	ID数
1	介護ショップ ハイビス	1
2	(株)MIERU 高梁事業所	1

No.	事業所名	ID数
3	さくらメディカルサービス高梁営業所	1

<その他・行政等>

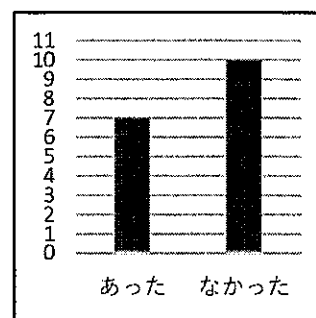
No.	事業所名	ID数
1	高梁かんごねっと	1
2	備北保健所	1
3	高梁市消防署	1
4	高梁市健康づくり課	1

No.	事業所名	ID数
5	高梁市地域医療連携課	1
6	高梁市健幸長寿課	1
7	高梁市地域包括支援センター	12

ケアキャビネット（やまぼうし）意向調査結果

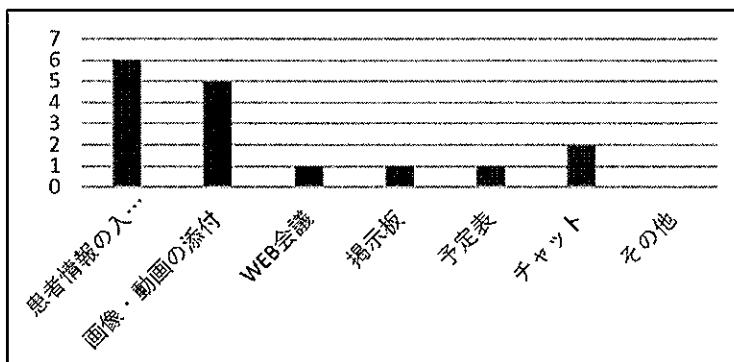
1. 過去1ヶ月間でケアキャビネットの利用はありましたか。

あった	7
なかった	10
合計	17



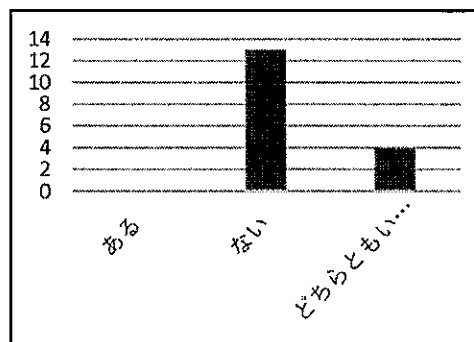
2. 活用したケアキャビネットの機能

患者情報の入力・閲覧	6
画像・動画の添付	5
WEB会議	1
掲示板	1
予定表	1
チャット	2
その他	0



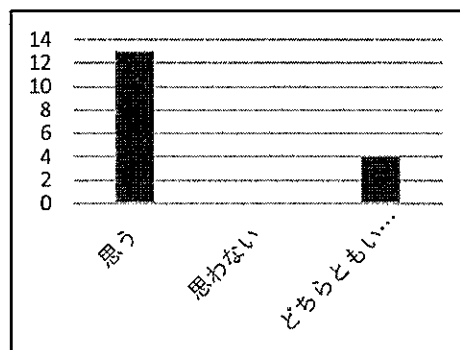
3. ケアキャビネットをやめたら業務に支障はありますか。

ある	0
ない	13
どちらともいえない	4
合計	17



4. ラインワークスを活用したいと思いますか。

思う	13
思わない	0
どちらともいえない	4
合計	17



【意見】

○ケアキャビネットをやめたら業務に支障 ⇒ ない

- ・ケアキャビネットを利用して情報発信、連絡をしていない。
- ・他のツールを用いての連絡・連携でまかなえている。
- ・ケアキャビネットに利用者を登録するプロセスがとても面倒だと思った。
- ・利用している事業所が少なく使えない。
- ・事業所内ではWEB会議や連絡に使用するので、ZOOMやラインワークスが活用できれば問題はない。
- ・同様の情報共有であれば、ラインワークスで代用が可能であるため。
- ・薬局でケアキャビネットを利用する機会は主に在宅業務となるが、在宅件数自体が少ない、ケアキャビネット登録している医療機関が少ない等の理由から利用頻度が極端に少ない。
- ・必要時は電話で済ませており、ほとんど活用していない。
- ・ケアキャビネットは活用している事業所が少ないので今後の利用は難しいと思う。
- ・元々あまり利用していなかった。
- ・ケアキャビネットの利用がなくても特に業務に支障がないため。
- ・活用が殆どなかったのが残念です。

○ケアキャビネットをやめたら業務に支障 ⇒ どちらともいえない

- ・訪問診療をしている医師とのスムーズな連携を他のツールでできることが確認できない。
- ・在宅療養にかかるすべての医療機関が加入しないと困ることがある。
- ・ケアキャビネットで情報共有している利用者もいるので、連携している事業所がラインワークスを使っていない場合は支障がある。
- ・多忙のため施設内の記録にプラスでの入力できない。
- ・病院との連携に使用したいが、相手が見ておらず、電話で対応することが多い。
- ・WEB会議は「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に対応していないといけないため、ケアキャビネットが取りやめられた場合は、ガイドラインに対応したネットワークシステムが導入されないと支障が出る可能性がある。

○ラインワークスを活用したい ⇒ 思う

- ・ラインワークスの試行運用段階で有効に活用できていると感じるため。
- ・現在試行実施している中ではスムーズに活用できている。
- ・ライン同様に使えるので、操作が簡単で、情報交換がスピーディー。
- ・現在もけっこうな頻度で活用してる。
- ・全サービス事業所が今後導入してもらえると居宅としては助かる。気になるのは料金。
- ・使用しやすい。
- ・利用している事業所が多いため便利。
- ・情報入力、確認など操作の手間がなく、時間短縮になる。
- ・使いやすく、情報共有し易いと感じている。
- ・ケアキャビネットより、活発な情報共有が出来ているため。
- ・ケアキャビネットより手軽に利用できる。
- ・ラインワークス利用施設が増えれば多職種と連携しやすい。
- ・実際に活用しているが利用しやすい。

- ・現在試行ではIDが1つのため、ケアマネによって活用の回数は異なっていますが、活用していきたいと思う。
- ・担当者会議の調整や予定の確認などに活用でき助かっている。
- ・入院前の患者の動画や写真はわかりやすく退院支援に活かした。
- ・伝達事項は電話する時間を省けた。
- ・日程調整がスムーズに行えた。

○ラインワークスを活用したい ⇒ どちらともいえない

- ・他事業所様がどの程度ラインワークスを活用されているかわからないので、移行してもうまく連携できるのかが心配。
- ・個人情報を送信する際のセキュリティ面の不安がある。
- ・他施設や病院が活用してくださり、連携が上手にできるようなら活用したい。
- ・当施設は来年度からタブレットが変更されるが、その中にインストールできれば活用したい。
- ・毎日ラインワークスを見ることができないため。
- ・必要時は電話連絡をしているため。
- ・利用料金がはっきりわからないため。
- ・情報連携を行いたい事業所が利用するかどうかわからないため。
- ・ラインワークスの導入には金銭面や利用方法IDなど明白でない部分があるので、どちらとも言えない。

○ICT利活用についての意見

- ・ICTの利活用に遅れている事業者について、フォローできる事を考えてほしい。訪問して指導するか、活用方法の講習会とか、相談窓口を作るなど。そうしないと、いつまでも取り残されるし、拡がらない。活用している事業所にはラインワークス、していないところには紙と、2種類の対応がいつまでも続く。
- ・現状ではラインワークスが機能していると思う。
- ・ICTが苦手な事業所があると思うので、そのような事業所への対応を考えてほしい。案としてICT活用に関する出張講座などの開催があると良い。
- ・活用するICTを1つにまとめてほしい。
- ・一部の事業所だけが使うのではなく、全体で活用することで連携強化につながると感じる。
- ・ICT化は大賛成。新しい情報を得て自分も学びながら活用したい。
- ・市内のすべての事業所が利用できるようなになれば、漏れもなく情報共有できる。
- ・災害時にも活用できるのではないかと思うが、コスト面に課題が生じるため、その点を検討してよい方向になればと期待している。
- ・今後はICT活用ができなければついて行けなくなる。危険な面もあるが、それを言ったらきりがない。案に簡単に高齢者でも利用できる活用方法を模索してほしい。

令和5年度高梁市医療・介護市民公開講座

1 目的

市民が在宅での療養が必要となったときに必要なサービスを適切に選択できるように在宅医療と介護についての普及啓発を図るとともに、人生の最終段階におけるケアの在り方や在宅での看取りについて理解を促進する。

2 主催 高梁市在宅医療・介護連携推進協議会、高梁市

3 共催 一般社団法人高梁医師会、高梁市愛育委員連合会、高梁市栄養改善協議会連合会

4 日時 令和6年1月28日(日) 13:30~15:30
※15:30~16:00 福祉用具展示・見学会

5 会場 高梁総合文化会館 大ホール

6 内容 第1部 寸劇(在宅医療・介護連携及び人生会議について普及・啓発)

第2部 講演・実演(福祉用具について)

(講師) 介護ショップハイビス

株式会社 MIERU 高梁営業所

さくらメディカルサービス 高梁営業所

第3部 講演(歯科・口腔ケアについて)

(講師) 樋口歯科医院 樋口亜由子 先生

* 高梁総合文化会館ホワイエで福祉用具を展示

* 医療・介護現場で働く人写真展(仮称)

医療・介護現場でいきいきと働く人たちの写真を募集し、高梁総合文化会館ホワイエに展示をすることで、医療・介護の魅力を発信する。

7 参加者 愛育委員、栄養委員、民生委員、医療・介護関係者、市内大学生・高校生、市民一般